

決算特別委員会

市議会第四回定例会において、継続審査となっていた平成二十年度川越市一般会計歳入歳出決算認定についてなど十一件を、閉会中の六日間にわたり審査しました。

十一月二十七日にその審査の経過と結果について委員長報告を行い、審議の結果、各決算を認定しました。



意見書

▼さらなる緊急雇用対策の実施を求める意見書

原案可決
内閣総理大臣・厚生労働大臣あてに意見書を提出しました。

＜意見書要旨＞
年末・年度末のさらなる雇用悪化を防ぐ為、一層の取り組みを要請する。

①就労支援体制の充実、雇用確保・セーフティネ

ット強化の観点から、雇用保険の非正規労働者への適用範囲の拡大と失業給付日数の延長を図ること。

②企業が安易な解雇、内定取消を行わないよう現行法を厳守させる等、労働基準監督署等の指導を強化すること。

③労働者派遣は一時的・臨時的雇用に限定するとの原点に立ち返り、雇用

が不安定で労働安全衛生管理等の責任が不明確な現行制度を見直し、労働者派遣法を改正すること。

議員提出議案

▼議会の議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正—原案可決—

川越市議会の議員の期末手当の支給割合を改定しました。内容は、六月

支給分についてはマイナス〇・二月、十二月支給分についてはマイナス〇・一五月、合計〇・三

五月の引下げをしました。施行日は平成二十一年十一月一日です。この改正

は、人事院勧告による一般職員の給与と期末・勤

議長・副議長

議長・副議長を
紹介します。



十二月十七日に市議会議長・副議長の辞職願が許可され、それに伴う選挙が行われました。

▼川越市議会議長の辞職について
中原秀久議長より副議長宛に、市議会議長の辞職願が提出され、審議の結果、これを許可することに決定しました。

▼川越市議会議長選挙について
議長が欠員となったため、選挙を行なった結果、次の議員が当選し、就任しました。

議長 山口智也

▼川越市議会議長の辞職について
新井金作副議長より議長宛

に、市議会議長の辞職願が提出され、審議の結果、これを許可することに決定しました。



十一月二十五日に議場コンサートを開催しました。

管楽演奏の「川越市役所吹奏楽研究会」により、R・ロジャース作曲「サウンドオブミュージック」他三曲が演奏されました。



編集後記

師走、暮のおしせまるなか編集委員会が開催されました。限られた紙面に盛たくさんの内容を掲載することができました。新しい年を迎え編集委員も市民の皆様にはわかりやすく読みやすい市議会だよりが広報が行える様、更に努めてまいります。

発行 川越市議会
編集 川越市議会広報紙
編集委員会

電話 049-224-6067